

(別記様式3)

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和7年度分)

施設名	観音山ファミリーパーク	所管課	県土整備部都市整備課
指定管理者名	NPO法人KFP友の会	指定期間	5 年
利用料金制	☐ 導入 ☒ 一部導入 ☐ なし		R3.4.1 ~ R8.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	群馬県高崎市寺尾町1064-30
指定管理業務内容	・公園施設の維持管理業務 ・公園利用者へのサービス提供・利用指導業務 ・公園施設の受付及び案内に関する業務 ・公園利用禁止・制限に関する業務 ・有料公園施設の利用許可に関する業務

2 職員の状況(令和7年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	0 人	
短時間雇用の職員:	30 人	合計: 30 人

3 収支の状況(令和7年度決算額)

(円)

収 入		支 出	
指定管理料	67,444,000	人件費	43,936,024
利用料収入	2,689,360	維持管理費	15,287,331
その他(雑収入)	1,399,769	事務費	3,188,219
自主事業収入	5,196,107	修繕費	2,958,229
物価高騰対策支援金	473,000	その他	6,636,326
		自主事業費	5,196,107
収入合計	77,202,236	支出合計	77,202,236

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和7年度(実績)	(参考)令和6年度(実績)	(参考)令和5年度(実績)
①年間利用者数(人)	384,765	391,324	399,096
②使用料収入(円) (県納付額)	0	0	0
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	2,689,360	2,384,590	1,974,310

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
県民ユニット	定期開催	6,894人	県民が主宰する講座で広く県民の参加を呼び掛けている	・参加しやすい金額 ・幅広く講座があるので嬉しい
県民参加フェスタ	5月17日 18日	12,770人	県民参加の公園作りを推奨する為、県民自ら主体となって開催されるイベント	・雨だったけれどゆっくり楽しめた ・ステージを楽しみにしている
県民の日記念事業 ハロウィンパーティー	10月25日	7,828人	県民の日記念事業として、フリーマーケットやハロウィン仮装、ステージにてじゃんけん大会を開催	・ハロウィンの仮装をして行ける場所があつてよかった。 ・じゃんけん大会が楽しかった
本と珈琲とちょこつとオヤツな一日 本のとりかえっこ	4月6日 11月2日	14,228人	職員セレクトの珈琲・パン・オヤツ・心地よい音楽で一ゆっくりと過ごしてもらう。本のとりかえっこの同時開催	・本が無料でもらえるのは素晴らしい！今度は出品したい ・素敵なお店ばかりでワクワクする
冬の公園を楽しもう	1月17日	4,585人	寒さに負けず広い公園で元気に遊ぼう！冬ならではの遊びで楽しんでもらう	・みんなで掛け声を出して引っ張った大風が空に舞ったのがすごかった ・竹馬がなつかしかった
(その他事業) とりかえっこ(奇数月開催)・夏休み自由学校・観音山ファミリーパーク杯U-9サッカー大会・花さかキッズ・花のゆりかご・ファミパキッズ・4-6キッズくらぶ・パークボランティアの会・初めての親子自転車教室・特別講座・共催事業				

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)

令和7年8月15日(金)～9月30日(火)

(実施方法・回収率等)

○実施方法:指定管理者による直接配布及び回収

○回答数:329件

(項目別回答集計)

※小数点以下を四捨五入しているため、各項目を合計しても必ずしも100%とは限らない

■来園者情報

年代	9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
	16%	7%	16%	20%	14%	6%	22%
職業	学生	会社員	自営業	主婦・主夫	アルバイト等	無職	その他
	16%	39%	5%	14%	13%	12%	1%
居住地	群馬県内	埼玉県	栃木県	茨城県	その他		
	92%	4%	0%	0%	4%		
交通手段	自動車	電車・バス	自転車	徒歩			
	98%	3%	0%	0%			
来園グループ	1人	家族	友人	団体			
	13%	49%	30%	8%			
来園頻度	初めて	年1～3回	年4～6回	月1～2回	週1～2回	ほぼ毎日	
	29%	23%	16%	25%	7%	0%	
目的	ウォーキング	休憩	軽スポーツ	子どもを遊ばせる	自然を楽しむ	施設利用	イベント参加
	8%	4%	5%	18%	6%	44%	16%

滞在時間	30分以内	1時間以内	1～2時間	2～3時間	3時間以上
	2%	5%	40%	23%	30%

■管理運営状況

	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い
清掃	60%	33%	7%	0%	0%
施設整備	40%	37%	20%	3%	1%
植栽管理	63%	30%	7%	0%	0%
職員対応	67%	28%	5%	0%	0%
総合評価	69%	28%	3%	0%	0%

(利用者からの意見等)

- ・イベントを楽しみにしている。毎年の県民フェスタは毎年楽しく参加している。
- ・ユニット活動に参加しているが、大変有意義な時間である。
- ・夏場は暑いので、日陰や屋根のある休める場所を増やしてほしい。
- ・カフェや売店、レストランやコンビニがあると利用が増えると思う。
- ・来園者数に対して遊具が少ないので増やしてほしい。

(調査結果分析)

- ・来園者の9割が県内の方であり、30代から60代のファミリー層が多い。主には施設利用やイベント参加による利用者で概ね好評を得ている。
- ・利用者からの意見では、木陰やベンチの増設。カフェや売店、遊具の増設等、毎年継続して意見を頂いている。カフェや売店については周知不足による意見と考え、看板やSNSでの公告に力を入れている。賑わいづくりや来園者増については、異常気象の対策と合わせ過ごしやすい公園運営を進めている。

(調査結果への対応状況)

- ・県民フェスタについては、県民参加の体制をより一層強化し、企画から運営までともに創る事業として来園者からも見える取組に変化させていく。
- ・要望、増設や周知については職員の広報スキルの向上と販売品目の充実により、改善を進める。
- ・木陰や遊具については資源や経費の問題もあり、一挙に解決できない継続した課題と捉え改善に努める。

[参考]県対応状況

- ・各施設の老朽化対策は、長寿命化計画に基づき、補修、更新を行っており、四阿や木柵の更新工事を実施した。
- ・倒木対策は、樹木診断を実施し、危険木と判定された木から順次伐採を行っている。

(その他苦情・要望等及びその対応状況)

- ・洋式便座の増加、BBQ専用駐車場の設置等は年間を通して要望の声が上がっている。便座については便器故障による更新時に洋式化しており、BBQ駐車場については、荷下ろし場3台分を確保し対応している。
- ・ハチの巣駆除、小動物の糞、木製品の劣化によるささくれなど日常点検で対応している。来園者からの要望については即座に駆けつけ対応している。

注) 項目は例示であり、調査等の状況に応じて、任意様式で同様の内容を記載して構わない。

7 管理運営状況の評価（A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善）

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	事業計画、仕様書等の内容を上回る成果、実績がある。	<評価できる事項> 職員研修が行き届いており、職員が利用者に寄り添って対応している様子が見受けられる。 <改善すべき課題> ガラス戸には掲示物を貼らず、必要に応じて掲示場や掲示板を設けてほしい。

（個別項目ごとの評価）

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	A
管理運営体制	A
利用者対応	A
地域貢献	A

評価項目	評価
環境問題への取組	A
安全管理への取組	A

労働条件評価の実施	無 令和4年度実施
-----------	--------------

（参考）指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	指定管理者が対応できる軽微な修繕や事業の充実は着実に進めている。継続した課題に見られる内容については長期的で計画的な対応が必要と考えている。
評価委員会の年度評価	A	仕様書等に基づいて立てられた事業計画どおりの成果、実績があり、加えて施設設置目的及び指定管理業務の向上に向け、独自の創意工夫をしている。

注）「個別項目ごとの評価」の評価項目は、施設及び利用の形態に応じて、選定時の審査項目、仕様書・事業計画等と整合性を持った項目を設定する。